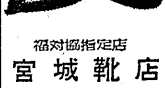
常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

あふれる魅力



福対協指定店
宮城靴店
平市一丁目角

鈴木医師ら五八八人
平市　国保二十周年で表彰

平市では国民健康保険法施行二十周年を記念して功労者、功労者、優良乳児をと表彰者百八十八人をこの程と決め、十五日午後一時から平市公会堂で表彰する。功労者は鈴木正男氏（田町）など七人、功労者は志賀己乙松氏（磐間）など三十五人、優良乳児十二人、健康家庭三年六十六人、同一年四百六十八人となっている。表彰者名つぎの通り

功労者＝鈴木正男（田町）、森ウ（諏訪）、岩下ナラ（沼ノ内）、須原鎌雄（鍛冶町）、内木宗八（大町）、根本ミネ（紺屋町）、鈴木ヒロ（田町）、吉田由三郎（鍛冶町）、鈴木チウ（中神谷）、谷川清助（五月町）、相田トヨ（中平窪）、渡辺スエ（上平窪）、松崎ケイ（大窪）、根本亀次郎（上平窪）、山田初次郎（古鍛冶）、永山コウ（上高久）、斉藤田タツ（鎌田町）、大野宮七（中町）、金田ソテ（新町）、永井）、入部辰五郎（下荒川）、茅根タツ（〃）、宮内タミ（四丁目）、鈴木カネ（赤神谷）、田名網順子（胡桃沢）、荒木ミチ（田町）、金田ソテ（新町）、永井）、入部辰五郎（下荒川）、茅根タツ（〃）、宮内タミ（四丁目）、鈴木カネ（赤神谷）、田名網順子（胡桃沢）、荒木山イノ（磐渡）、関部ユウ（〃）、宮内タミ（四丁目）、鈴木カネ（赤神谷）、田名網順子（胡桃沢）、荒木波サダ（上片寄）、宮内タミ（四丁目）、鈴木カネ（赤神谷）、田名網順子（胡桃沢）、荒木

優良乳児＝小松政夫（磐間）、矢吹進（下高久）、遠藤一幸（磐間）、星竜則（北郎）、星竜則（北郎）、星形公彦（磐間）、松田真子（中町）、石川エイ、鈴木ハツ（二町目）、鈴木チヨウ（鉄ノ前）、橋本定雄（七野町）、岡部勝紀（鎌田）、荒川光夫（五色町）、福田留吉（下川原）、梅崎安正（大町）、栄光薬（桜町）、本多明志（八幡小路）、松本博（上荒川）、国井治右エ門、大和田義美（上高久）、佐藤武夫、鈴木茂吉（中神谷）、勝倉文蔵（鎌田）、矢吹三郎、鈴木利雄、山口今朝吉、今泉ケサヨ、鈴木ヨシ、須藤金三郎（以上平窪）、渡辺福泰（平山口）、神成イチ、高野勝三郎、猪狩新五郎、鈴木ミネ、四家トク、佐々木福次、川井綾丸、山崎政雄（以上磐間）、山崎栄治郎（鎌渡）、岩下作次郎（沼ノ内）、須崎子之吉（山崎）、星野市左エ門、馬目茂（下大越）、坂本忠、渡辺留蔵（磐間）、松本新作（泉崎）、鶴沼正市、斎藤綾潮（下神谷）、高野勝之助、菅木彦吉（六十枚）、猪狩恒蔵（綱谷）、渡辺忠蔵、渡辺福松、江尻武夫（以上北神谷）、星野完次（水思）

病気療養中内郷市の図書館を利用し本を読んでいたために楽しい療生活をおくることができたと 晴れの褒彰を受けることになった

図書館に一万円贈る
内郷の折笠さん
読書で療養も楽しかったと

この人は内郷市内町前出四五番地折笠栄一郎さん（三三）で折笠さんは三月二十二日から病いのため磐城共立病院に入院していた。病気は快復に向い時間のあい間を利用して市の図書館に通い、本を借りて勉強をつづけた。こうしてたいくつをしないで月末に退院する身となったが、図書館にもっと多くの本をそろえ立派なものにしようと働いたお金のうち一万円を市の図書館に寄付したもの。図書館ではさっそくその金を利用して吉川英治全集を購入することになったが、この折笠さんの温かい心は永久に残ることだろうと市では十一月三日の文化の日に感謝状を贈ることになった。

【写真は折笠栄一郎さん】

磐城署優勝
警察射撃大会

県本部長盾勝杯争奪り各署対抗拳銃射撃大会は八日午前十時から平磐城署で行われた。成績次の通り

◇団体❶磐城署❷富岡署❸平署◇個人❶渡辺公（一町）❷佐々木正義（平）❸中里雄（内郷）

サービス月間行事決る
常磐商議所

常磐商工会議所では一日からの全国サービス強化月間運動に呼応して十日から三十一日までの二十二日間市内商店のサービス強化運動を行うことになった。ねらいは商業者の真剣且つ積極的な接客ぶりの徹底だが、具体的には

❶市場調査（正札販売、正札販売、品質表示実施状況調査）❷営業商店の表彰❸会議所内に質物苦情相談所設置❹スライド映写による店員、店風に対する経営指導❺オンアーチ看板、ポスター掲示、なお強化運動モデル店の指定、商店サービスコンクール参加の希望店は九日までに会議所に申込むことになっている。

少年三人組捕る
通行人をおどし現金巻上げる

銅線ドロ捕る

内郷署は七日未明市内某生れ内郷市機町一の坪六の採炭夫某（三七）を窃盗の疑いで逮捕した。調べによると某は九月二十九日夜市内宮町戸部採炭会社内から電線二十八キロ（一万三千円相当）を盗んだほか、五日午前四時ごろ市内磐城桜井九二番採炭組内鉱車力係町木明さん所有の銅線二十七キロ（八千二百円相当）を盗んだものを認められ、八日午後七時半に窃盗を認めた。

少年グループの犯罪を捜査中の平署は、九日午前七時ごろ平古殿町無職少年A（一九）ら同市古殿町無職少年B（一九）ら同市古殿町無職少年C（一九）の三人を恐かつ容疑で逮捕した。調べによると三名は共謀して去る九月二十三日午前零時ごろ平市田町地内を通行中の平市古殿町水野辰男さん（一九）ら三名を路地に連れ込んで取り囲み、おどかしたうえ現金九百円相当をかっ取したもの。この外に同様余罪が相当あるものとみて追及しているが、この三人はいずれも街のチンピラとして夜遅く映画や三十米道路の暗がりで通行人にいいがかりをつけていたもの。

優良PTA会で
表彰された四倉小校

四倉小学校PTA（会長庄司勇氏）には庄司会長、庄司久容（前会長）深谷サダ（同）佐藤忠一氏らが出席して同協賛会から表彰状を贈られ、八日午後七時半に開校した。

四倉小校PTAは去る二十三年四月から鈴木郁次郎氏（一町福田町）を会長に創立以来〝子供の成長のために努力する〟を目標に総務、文化、福祉、施設、校外指導、相談の各部を設け、毎月一回研究会を開いて学校運営に協力している。本年は修学旅行、校外指導、増築校舎の施設完実などに協力し、また、家庭教育や科学、情操教育に力を注ぐことになっている。

同校現在数は一千六百七十二名（九月末現在）でPTAの予算は三十三年度五十二万四千円（児童一人当り月会費三十円外寄付金など）となっている。なお現代会長は鈴木初代会長に続いて四期目。

【写真は表彰状を手に喜ぶ江口会長】

約六千年前の遺品
双葉の氏野氏　磐城の教委に贈る

双葉郡浪江町で発見をしている松野照武さんが、このほど磐城市教育委員会に約六千年前のものといわれる土器、石器を贈った。この土器、石器のほかに鹿の角や骨でつくったり針、モリなどの漁具も一緒になっており松野氏が同市古港にある縄生院の裏から発掘したもので、市教育委員会が文化財として保存したいという話を聞いて寄贈されたわけで、関係者を驚かしている市公民館吉田主事の話では、縄文式時代の貴重な資料で当時の東北文化を研究するために貴重な資料だといっている。

【写真は贈られた約六千年前の遺品】

72,007人
平市の人口

平市十月一日現在の人口がまとまった。総人口は前月より百七人増えた七万二千七百八十九世帯。男女別になると男は三万四千九百二十二人で帳入二百二十九人、帳出百九十一人、出生六十六人、死三十二人、女は三万七千八十五人で帳入百八十二人、帳出百六十六人、出生六十七人、死二十六人となっている。

失保の不正受給
平職安で二人を摘発

平職安では九日、平市赤井字不動堂山本誠三郎と同市内町字前田八幡助二（三）の二人を失保の不正受給で保険金の支給停止処分を行った。

山本は失保金をうけながら六月十四日から同月十七日の三日間、日本鋼運の土工として働き、無届就労で三日間の失保金六百三十四の返かん命令をうけた。また八幡も九月十五日から内郷市の白畑炭鉱に二日間就労四百七十四の返かんと給付停止の処分をうけた。

魚菜市況
（9日）

魚類（単価キロ当り）

マサンマ	二四	九三
マカツオ	五九―六七	四〇―九三
ママグロ	一八七	三五

青果（キロ当り単価円）

マイカ	九三	
マヤナギ	一四七―一四八	
マニクモチ	六七	
マナメタケ	四〇―九三	
マドンコ	三五	
マネギ（小束）	一五―三〇	
マキュウリ	二五―六〇	
マナス	二五―六〇	
マニンジン（小束）	一五―三五	
マゴボウ（十五キロ束）	七〇―二一〇	
マダイコン	一〇―二五	
マ玉ネギ	五―六五	
マサツマイモ（一九キロ）	一五〇―三五〇	
マハクサイ（十五キロ）	四〇〇―五五〇	
マホウレン草（一束）	二一―三〇	
マナシ（二十二キロ箱）	五五〇―六〇〇	
〃（二十五キロ箱）	八〇〇―一二〇〇	

一位は該当なし
内郷小唄入選作決る

内郷市商工観光協会ではまえから〝内郷小唄〟を一般から募集していたが、八日午後行われた内郷商工会議所で入選者が次のとおり決った。なお一位該当者はなし、二位二名は佐野新作氏にみせてから決定する。

▼二位佐郷雪夫（平市大町）▼同鎌田康雄（白水町広畑）▼三位野崎栄（富町代）▼同渡辺福太郎（平市役所）二位入選歌詞は次のとおり

❶思い出の駅前通り　街かどの灯が恋しい　ああ内郷の駅前通り　伸びる街並　桜も添えて　月もおぼろに　湯の香り

❷ハアー尼子織誠え光の花道を　北郷雪夫　ヘルスセンター（今日も行く　家族そろって　家族そろって　お湯の畑がほのぼのと　サツサ内郷よいところ　よいところ　ヨイ　ヨイ

❸ハアー月の光にスリ山浮びや　撃く太鼓についさそれて　ヨイ　ヨイ　櫓きしやがて輪になる盆踊り　櫓目ざして　サツサ内郷よいところ　よいところ　湖地康雄

小雨模様が多い
八日以後の週間予報

小名浜測候所では八日から十四日までの週間天気予報について次のように発表したが、この期間は小雨もようの天気が多い晶込みとご説覚している。

「この期間は大体曇りの多い天気が続く見込みで、気圧の谷は十日と十三日ごろ通ると予想されます。九日は曇りがちから遂くなって小雨が降り十日は大きく崩れましょう。また十三日ごろも小雨もようとなり、そのほかの日は大体曇りがちで一時が時々晴間の出る程度でしょう。

気温は前半は平年よりやや低目に推過しますが後半は平年並になりましょう。

海上は十日と十三日ごろは風波が強く、そのほかの日は多少風波ある程度でしょう。

東京だより

世二号台風は全国各地に大被害を与えて去ったが、こんどはシーズンの政界台風が国をもたげている。この低気圧は、いまを跳ね返しては組閣出来ないが、現在のところでは風雨強くなるようである。

その第一は国民党内のいわゆる内紛の一つであろう。たとえばA派がその一党らによって資金を吸収して勢力を拡大しているという容いがあるとこれをはしくり出して倒そうと企む一方B派がまい汁をすったとか、また岸に二、三回行って派閥工作をやっているとかいう容いがあるとこれを国民党内の派閥争いの一つとみるべきであろう。

グラマン機の国会内についても委員長の田中伊三次氏は東京都知事選挙に出馬するとかしないとかいろいろと政界の噂の一つになっている。田中新治氏は新潟県選出の国民党議員で「海上」今晩は沿岸付近では多少風波、沖合ではまた風波ありましょう。明日は大体おだやか。

今晩、北風で晴れ
明日」北東の風付近一時曇り。

こんどは政界台風
城山山人

次期にその風速が強くなり、解散総会あてに通行中である。

これは明年行われる地方選挙や参議院議員選挙のためでもあるとされる国会にする。いわゆる政界の台風が強くなり、解散総会あてに通行中である。

これは明年行われる地方選挙や参議院議員選挙のためでもあるとされる国会にする。いわゆる政界の台風が強くなり、解散総会あてに通行中である。

大仏は美男鎌倉ハムは美味
藤越

逝去を誇る鎌倉ハム本舗がこの度発売した。クレハロン袋詰のコンビーフは玉子焼にサンドイッチに御席料理にとご利用範囲は広くしかも栄養的です。

○コンビーフ　一ケ　五五円
○鎌倉ハム　一本　三三円
○あげぼのハム　〃　四五円
金賞特売　あげぼの鎌笛　六五円

越　藤越　小名浜　平市

10月10日
眼の愛護デー

松本眼鏡店
平二電一八五一

明雲堂眼科医院
新妻幸男
平市田町電六六九

ビタミンA配合
新ロート目薬
堀薬局
平二電三六

NHKテレビ
12日（日曜日）昼時十五分より
五八年教育映画入選作品
「めがね小僧」が映写される都合により
10日（月曜日）
10日（月曜日）
10日（月曜日）

総体では値下り

水産食料品など上る

平市の物価 ―九月の市況より―

平商工会議所では九月における小売物価指数をまとめた。それによると数力月上昇線をとりつづけてきたものが、食料品、燃料灯火の下落により〇・九%値が下った。分類別には豆類及び野菜が十七・三%と大きく低下、調味料や燃料灯火もそれぞれ下落。反面水産食料品、し好品は騰貴、主食や雑食料品、加工食料品、衣料、建築材料などが係合となっている。品目別では玉ねぎ二円、塩さけ十円、干のり五十円と騰貴、かんしょ五十円、大根六円、にんじん五円、いか三円、食用油五円、まき一円が夫々安くなっている品目別の小売物価はつぎの通り（単位円）

◆脱世物＝玉ねぎ、塩さけ、干のり◆下落物＝かんしょ、大根、にんじん、いか、食用油、まき◆主食＝精米一キロ八一、開米一升一二五、もち米一キロ八九精麦五五、小麦粉二〇〇、食パン四百グラム一七・二七、うどん二三〇◆豆類及び野菜＝大豆一〇、小豆一七、かんしょ三・七五キロ一〇〇、馬鈴薯六〇、大根三・七五グラム七七、ごぼう一五、にんじん二五、キャベツ一五、ねぎ一五、玉ねぎ八◆畜産食料品＝牛肉三・七五グラム二〇〇、豚肉一七〇、鶏肉一六〇、牛乳一本一二、鶏卵三・七五グラム七八、バター一七〇、粉乳二八〇◆水産食料品＝いか三・七五グラム二五、塩さけ一一〇、するめ八〇、煮干七〇、こんぶ四〇干のり一〇〇◆調味料＝しょう油一リットル一五〇、ソース一本五五、みそ三・七五グラム二五、酢一〇、醤油三・七五グラム三三〇、食塩一キロ一〇、砂糖三・七五グラム五〇、食用油一〇◆加工食料品＝豆腐三・七五グラム二四、油あげ二三、こんにゃく一四・八、梅干七五◆し好品＝みかん八〇、キャラメル二〇、清酒八二〇、ビール一二三、サイダー二五、緑茶一四五◆衣料品＝晒木綿一反三五〇、スフモスリン九二センチ五〇、綿ネル二一〇、人絹地七〇、銘仙三五〇〇、富士絹四〇〇、サージ一〇〇、開銘紡一反三五〇、ズボン下一〇〇、開銘紡ワイシャツ一〇〇〇、タオル五五、男子くつ下一五〇◆建築材料＝杉角材一石四五〇、杉板三・三平方米五〇〇、亜鉛鉄板一枚二七〇、くぎ三・七五グラム二五・八八、鉄線三六〇、板ガラス五〇◆燃料灯火＝木炭十五キロ四一〇、まき一束四五、石炭五〇キロ四〇〇、石油一・八リットル五〇、燃焼二八〇、ガス八七五電気四〇四・八〇◆雑費＝庭掃ぐち二八〇〇、運動ぐつ三〇〇、げた二八〇、洋傘四八〇、半紙一〇、ちり紙一五、せっけん三〇、クリーム一五〇、ポマード一〇〇、歯みがき粉二〇、歯ブラシ一三〇、やかん三〇〇、バケツ一〇〇、マッチ二五、アルコール四五〇、電球六五、脱指綿四〇

両者から事情聞く

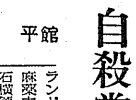
日本水素の仮処分問題

鉱山保安監督部関係の災害関係者の立入禁止申請は八日午後三時から地裁平支部で非公式に行われ、会社側代理の高橋主任弁護士、渡辺の三弁護人のあと組合長坂倉喜代らから両者の事情を聞いた。日本水素は会社側が三百二十五人の従業員指名解雇通告に対する組合側の異議申し立てを不当労働行為だとして、去る二日から全面ストライキに入っている。これに対し会社側では解雇者の立入禁止に出たため、組合では地裁に該当者の身分保証に関する仮処分を申請したもの。なお同社はユニオンショップで労働協約では「解雇の組合通告の同意を必要とする」とあるため組合側も身分保証の仮処分を申請して対抗しているので、その成行きは注目されている。

中央表彰▽優良鉱山…関本炭鉱▽上級保安技術職員…佐々木たく郎（大日本勿来）土谷助次（常磐炭鉱）井上保之助（常磐炭鉱）▽普通保安技術職員…佐藤岩十郎（重内）新倉貫一（向洋）佐藤望之助（磐郷）上妻政一（品川黒田）原田長助（関本）佐藤松五郎、小瀬彦七（以上古河好間）渡辺一郎（茨の倉）佐川広好（杉本）加藤二三（磐郷）根本清一（白部）大網勇（小野田）矢吹重吉、片山誠、酒井義友（常磐炭鉱）▽保安功労者…岡武（以上関古炭協会）▽婦人…堀内イク（常磐炭城）滝沢テル（関本）▽団体…常磐炭礦鉱務所坑保安研究会▽家庭…半野彦之助（常磐炭鉱）高橋金次郎（古河好間）▽感謝状…古河好間炭鉱、常磐炭礦

生きていた轢死体

自殺常習者と完全犯罪



ランド・スローブで映画化され、麻薬中毒の自殺常習者をめぐる宝石強盗の完全犯罪という特異な題材を扱った探偵ものである。脚色は高橋泡。

物語

気が弱くて麻薬中毒で、自分では大変な悪党だと思いこんでいる青年四宮四郎（田村高広）は根性的な自殺常習者でもあった。麻薬売買に関めている恋人ユキ（岡千恵つづる）の止めるのも振切って、何度目かの自殺を企てた彼はもちろん心中約束の若妻宿吉川金正頭、新人と一緒に来合わせた堀田悪右衛の社長令嬢郁子（有沢正子）に救われ、その店に働くことになった。堀田悪右衛の社長秘書村越（常野真二）の情婦秋子（泉京子）は四郎が自殺常習者と知って、彼を利用した宝石強奪を計画、共謀で、弱み握っている社長の山倉（片山明彦）を恐迫、ひそかに四郎を殺させようと図った。だが気の弱い山倉には、とうてい殺人などという荒つぽいことは出来ない。

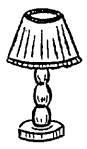
彼は四郎にあって「ある事情であなたを消すことを頼まれたのだが、僕にはとうてもそんな殺伐なことは出来ないから自殺を完つて貰くわけにはいかないでしょうか」と持ちかけたが気持の悪い話なので、最初のうちは二の足を踏んでいた四郎も、一年間東京に近づいてくれさえしなければ五十万円提供するという条件に心が動き、東京を後にして、ユキと一緒に下市近くの温泉町に姿を隠すことにした。一方、山倉の報告で四郎を完全に抹殺したと思いこんだ村越と秋子は、早くも第二の手段として山倉に金庫から宝石を盗み出させ、その宝石の運搬途中で山倉を殺害、死んだ山倉に四郎の眼を背せ替えて、あたかも四郎が鉄道自殺したのように見せるため、デッチ上げた遺書までつけて、死体を線路の上に捨てた。……

【平市】▽平＝十四日迄 電話五六 大相撲場所総半額 自殺を売った男 彼奴は誰だ▽平＝十四日迄 電話一三三 新東宝 栄光の王者 ひらめく女大名▽平＝十四日迄 電話一三三 日活 荒城の月 大学の入学者▽ひかり座＝十五日迄 電話三五六 流浪の機関銃 生れながらの無宿者▽銀座＝十五日迄 電話三〇 東宝 重役さんは踊らない 無頼の群▽国際劇場＝十一日迄 風と女と旅路 大江戸七人衆▽＝九日迄 風と女と旅路 坊ちゃん 少女と風船▽＝九日迄 坊ちゃん 少女と風船▽＝九日迄 坊ちゃん

読書シーズンを迎え

大村哲也

秋は行楽の季節であると共に読書のシーズンであるといわれる。自然界がこれから冬の深い眠りに入ろうとする前の静かさは、春とは逆って思索的であるのは人間共通の心情ともいえようが、それをとくに強く感じるのは、季節感覚に敏感われわれ民族の特性かも知れない。古くから読書の秋とが、灯下親しむの候とかいつてきているが、日が短くなる半面、静かな夜は次第に長くなり、たしかに読書にもふさわしいシーズンともなる。この季節をとらえて十月二十七日から三週間、文化の日を中心にして全国的に〝読書週間〟が例年のようにくりひろげられようとしている。



毎年催されるこの読書週間に対し一部では読書週間ではなくて出版界の売書週間ではないかなどと批判する者もないではないが、あるいはそうした面もみられないではないにしても、とにかくこの機に乗じ年に一回くらいわれわれは読書に対する態度を反省し、また国民一般が精神に対する関心を深めることは無益とはいえないであろう。この意味において読書週間にはさまざまな計画が予定されているとはよろこばしいということよう。

一般に秋は読書のシーズンだといわれてきている。すんだ好の季で読書するのはまことに好ましい。しかし乍ら、繁殊な都会の人々ない限り忙しい現代人にとつては、とくにそうした読書の時間など与えられているものではなく、勤労者は通勤途上の車中や休憩のヒマ、主婦はわずかに就眠の前くらいのものであり、四季を通じて秋に限られたものではないのである。読書は一年を通じてのものでありただその時間が毎日のうちどのような時にとられるかであつてしかもその間もゆつくりないというのが現状であろう。こうした忙しい人たちにとつて読書の研究のため、殺傷するいは単に娯楽のための、というように思われるのである。

新聞、雑誌などと違い、新刊書が比較的良心的に扱われているのはよろこばしいことつてよい。従来はうらんだためのある知人、友人関係の週刊とそれぞれ行われるが、こんど中央読書週間と地方読書週間とが一緒に行われることは注目さるべきものであり、その百万という読者があるとは注目さるべきものである。この種の読者はそれだけ、ベスト・セラーである故とよりむしろ傾向であつてベつに深い意味のものではないが、これが社会的にどういう影響があるかを考えてみることも必要であろう。

一般的のベスト・セラー、そのころはベスト・セラーともわなかつたが評判の書物というものは一般的にみて低俗だと思つて走つたり左に傾いたりエロ、グロ、ナンセンスが横行して濃厚であつたというものでなく常識的にみて大衆うけのするものであつた。それが最後は横相が一変して、読しくない傾向といえる。ただ最後に挙げられた言論の自由の抑圧された気分さから、一時はバクロもので終始し、その後はよきもの、聞きものも一切の否いものの打倒、あるいはそうした点にかんがみ、図書館あるようなものを相当考えてたちをおれるとおもわれるほどものだがそうした